

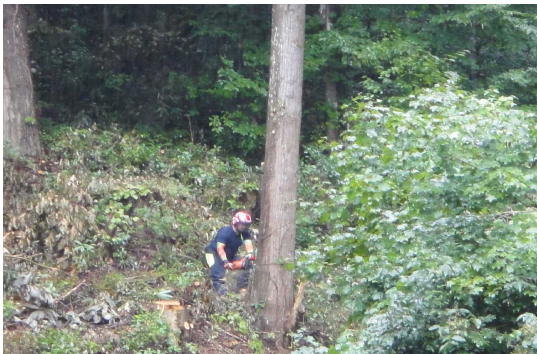
労働災害防止協議会の開催

9月4日(金)、労働災害の未然防止を図るため三種町の黒森沢国有林において、労働災害防止協議会を開催しました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、午前中に現地での診断、安全指導等を行いました。



当日は、雨が降る中、生産請負事業の受注者を対象に、能代労働基準監督署及び林業・木材製造業労働災害防止協会秋田県支部にも出席して頂き、生産請負事業を実際に行っている現場で、チェーンソーによる伐倒、ハーベスタによる造材、フォワーダへの積み込みの一連の作業を出席者全員で現地診断を行いました。



現地診断後、労働基準監督署及び労働災害防止協会の方から現地診断による注意点、最近の労働安全衛生規則改正点、今年度の災害発生状況、過去の災害事例の話しなどがあり、参加者全員で、基本作業の徹底、周囲の状況確認等で、より一層安全に留意して作業することを確認しました。

米代西部森林管理署では、今後とも関係機関と連携して労働災害の防止を図って参ります。

